

令和6年 年頭にあたり



幌延町農業協同組合
代表理事組合長 無量谷 稔

新年明けましておめでとうございます。

2024年新春を組合員皆様と共に迎えられました事は慶びに堪えない次第であります。

まず初めに組合員皆様に地区懇談会でご説明申し上げ、農協だより、ホームページ等で周知いたしましたが、あつてはならない不祥事が発生しました。組合員皆様にご不安とご心配をお掛けいたしまして大変申し訳御座いません。今後このような事が起きないように、私が先頭に立ち役職員共々努力してまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

さて昨年は、新型コロナウイルス感染症で大きく影響を受けた経済から立ち直るべく、感染法上の分類が季節性インフルエンザと同じ5類に移行され、経済再建に向かって動き出した年でもありました。しかしながら、落ち込んだ消費は簡単に元に戻る状況ではなく、2年に亘る生乳生産抑制対策を実施してまいり、令和5年全道の生産目標数量は399万tで設定されました。それだけではなく依然として配合飼料代、電気代、肥料代、生産資材等高いままでの生乳生産を強いられた年でもありました。組合員皆様には大変申し訳ないと思っております。昨年はこの誌面でご報告出来ませんでした。補給金が1円程度上がり、また乳価も上げで約110円程度のプール乳価になりました。また高騰対策で国や道、町村からの支援で大きく支えられたところでもあります。特に幌延町からは春と秋と二度に亘りご支援していただき、組合員に成り代わり御礼申し上げます。

昨年の粗飼料は、デントコーンには影響がありましたが、収量あるいは1番草の質も一昨年を上回る結果を得る事が出来ました。しかしながら、農協全体を見ますと離農する組合員や生乳生産を中止する組合員が多く、生乳生産量は大きく減少しており、前年比90%を下回る状況が続いております。特に夏場は我々が経験した事のないような猛暑に見舞われ、未だに回復しておりません。このような状況を回避すべく理事会等で協議いたしまして、JA幌延町牛群維持緊急対策事業を起こさせていただきました。私共の支援策と町の支援とをうまく利用して、生乳生産をしていただければ幸いと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。今の生産していただいている乳価はプール2円20銭程上昇し、令和6年度の補給金も33銭引き上げられますので、尚一層の生乳生産にご協力いただければと思っております。経営を守るには私が昔から言っております、1kgでも多く牛乳を搾る事が最大の近道であると信じております。まだまだ大変厳しい情勢ではありますが一日も早く安心して生産出来るよう、系統団体を通して農協も努力してまいりますので、今後共皆様のご理解とご協力をいただければと思っておりますのでよろしくお願い申し上げます。

本年も組合員皆様の健康と益々のご繁栄を心からご祈念申し上げ年頭のご挨拶といたします。